

資料編

歴代ガス事業管理者およびガス水道局長

柏崎市ガス事業の概要

各種統計資料

柏崎市ガス事業年表

歴代ガス事業管理者およびガス水道局長

◆歴代ガス事業管理者

氏名	在位期間	備考
佐藤 正隆	昭和33年4月1日 ~ 昭和36年3月31日	兼水道課長
小林 治助	昭和36年4月1日 ~ 昭和38年3月31日	柏崎市助役
渡辺 幸作	昭和38年4月1日 ~ 昭和38年6月23日	兼ガス水道局長
今井 哲夫	昭和38年6月24日 ~ 昭和46年6月30日	柏崎市助役
月橋 泰	昭和46年7月1日 ~ 昭和62年6月30日	専任管理者
飯塚 正	昭和62年7月1日 ~ 平成4年11月9日	柏崎市長
西川 正純	平成4年12月6日 ~ 平成16年12月5日	//
会田 洋	平成16年12月6日 ~ 平成28年12月5日	//
櫻井 雅浩	平成28年12月6日 ~	//

◆歴代ガス水道局長

氏名	在位期間	備考
渡辺 幸作	昭和36年4月1日 ~ 昭和38年9月30日	
中村 幹一	昭和38年10月1日 ~ 昭和42年9月30日	
相沢 啓介	昭和42年10月1日 ~ 昭和47年3月31日	
中山 俊雄	昭和47年4月1日 ~ 昭和49年5月31日	
品田 幸司郎	昭和49年9月1日 ~ 昭和52年1月31日	
内山 功	昭和54年4月1日 ~ 昭和57年1月31日	
小池 昭一	昭和57年4月1日 ~ 昭和58年3月31日	
竹田 順吉	昭和58年4月1日 ~ 昭和62年3月31日	
松原 浩治	昭和62年4月1日 ~ 平成元年3月31日	
田中 哲男	平成元年4月1日 ~ 平成3年3月31日	
田村 直義	平成3年4月1日 ~ 平成5年3月31日	
植木 文雄	平成5年4月1日 ~ 平成8年3月31日	
吉田 義昭	平成8年4月1日 ~ 平成11年3月31日	
伊藤 要一	平成11年4月1日 ~ 平成14年3月31日	
三井田 正昭	平成14年4月1日 ~ 平成16年3月31日	
歌代 俊樹	平成16年4月1日 ~ 平成18年3月31日	
品田 正樹	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日	
村木 正博	平成21年4月1日 ~ 平成24年3月31日	
坂爪 忠義	平成24年4月1日 ~ 平成27年3月31日	
春川 修一	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日	

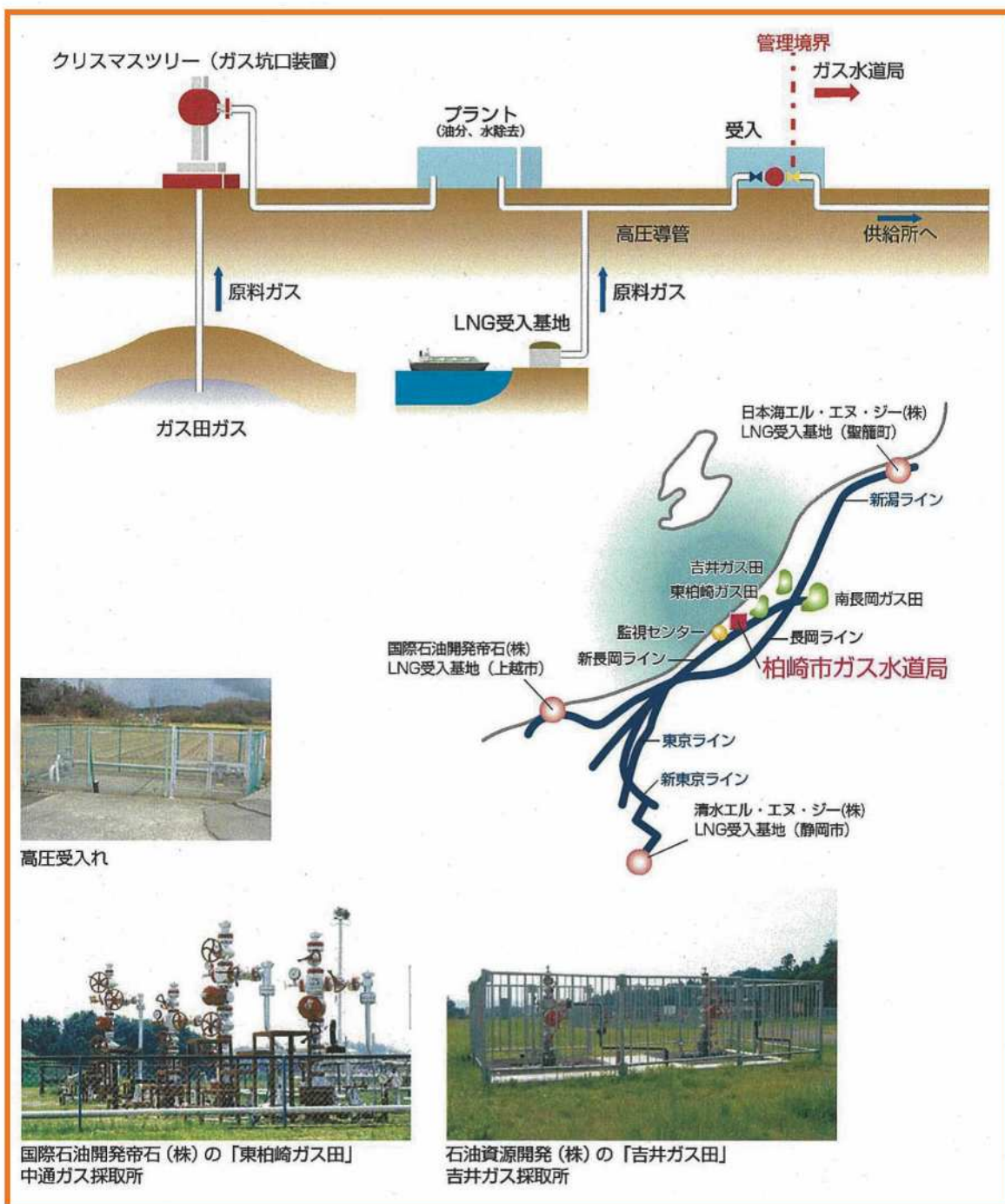
*空白期間は管理者が兼務など。

柏崎市ガス事業の概要

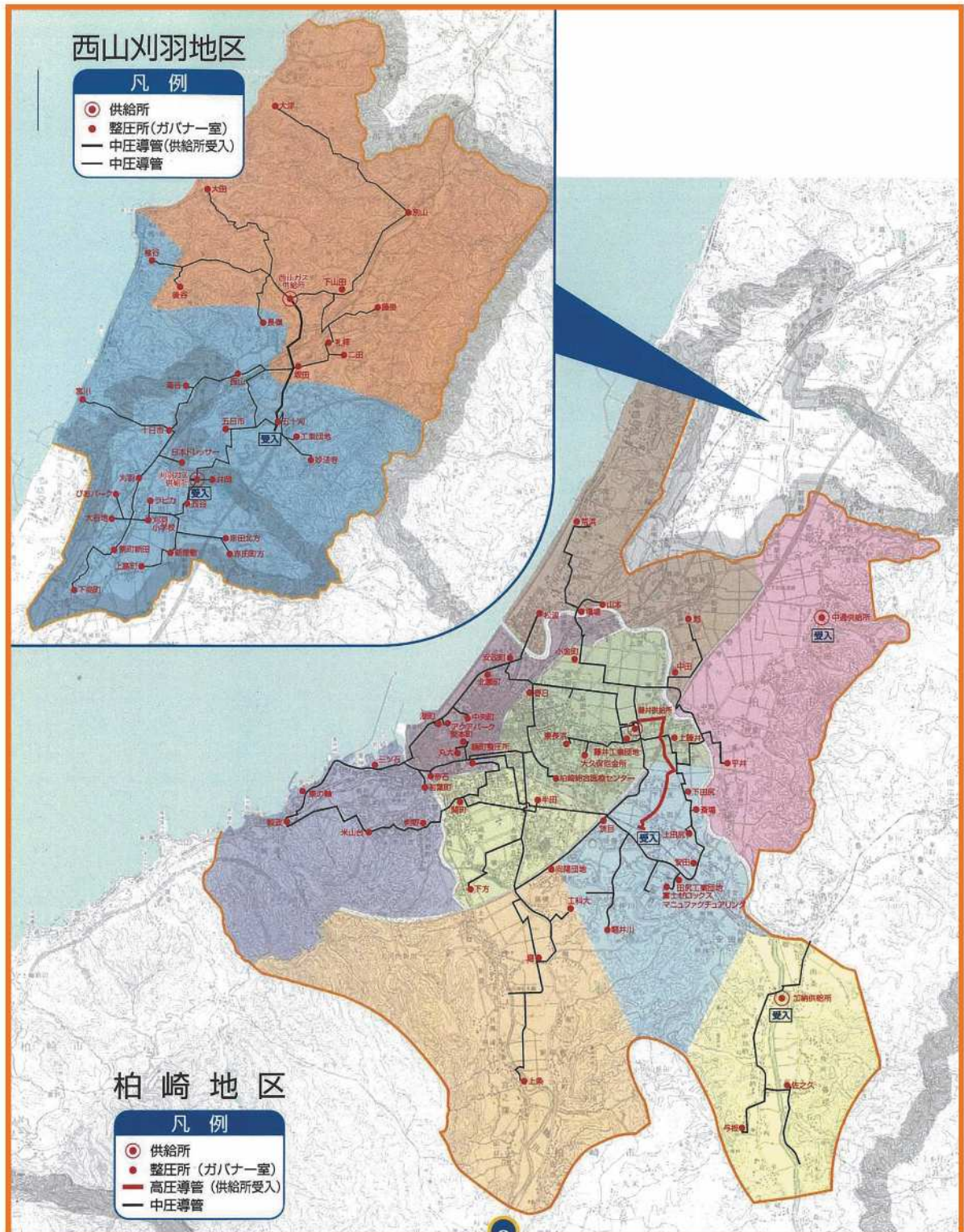
◆柏崎のガスができるまで

天然ガスは、何百年万も前の動物や植物の死骸が分解されてできたものといわれ、石油や石炭と同じように化石燃料と呼ばれる天然資源である。新潟県は、天然ガスの生産量が国内第1位で、国内生産量の約7割を占めている。

本市の原料ガスは、東柏崎ガス田や吉井ガス田、長岡市の南長岡ガス田などから採掘された国産の天然ガスである。



◆供給区域図



各種統計資料

◆柏崎市ガス事業の現況

項目	実績内容
供給区域	旧柏崎市・高田・田尻・北鯖石・西中通・荒浜・中通（一部）・上条・中鯖石・南条（一部）・高浜・西山町・刈羽村（黒川、油田を除く）
供給世帯数及び普及率	28,048 世帯、供給区域内世帯数に対し 84.35%
供給人口及び普及率	69,885 人、供給区域内人口に対し 84.14%
メーター取り付け数	30,405 個
販売量	29,587,430 m ³ (平成 28 年 4 月～29 年 3 月)
送出量	29,610,394 m ³ (平成 28 年 4 月～29 年 3 月)
一日平均販売量	81,061 m ³ /日
月平均販売量（一般家庭）	39.23 m ³ /月
1 日平均販売量（一般家庭）	1.27 m ³ /日
ガスの種類	13A(標準熱量 43.1MJ (10,296kcal/m ³))

◆販売実績（43.1MJ）上段：年度末調定件数（件）下段：年間販売量（m³）

業種	年度		26 年度	27 年度	28 年度	前年対 比率(%)
	24 年度	25 年度				
家庭用	26,694	26,441	26,198	26,228	26,091	99.5
	14,117,795	13,570,123	13,217,908	12,574,894	12,237,526	97.3
商業用	1,617	1,577	1,566	1,578	1,633	103.5
	2,881,597	2,823,223	2,825,811	2,776,366	2,715,385	97.8
工業用	132	132	133	136	128	94.1
	8,850,533	9,416,447	9,361,399	9,723,739	9,903,071	101.8
官公 学校用	462	463	465	473	473	100
	5,344,243	5,135,310	4,908,351	4,631,285	4,731,448	102.2
計	28,905	28,613	28,362	28,415	28,325	99.7
	31,194,168	30,945,103	30,313,469	29,706,284	29,587,430	99.6

◆ガス 1 日最大、最低供給量の推移（m³）

年度	年月日	最大供給量	年月日	最小供給量
24	H25. 2.25	150,254	H24. 9.23	36,447
25	H26. 2. 5	148,274	H25. 7.28	39,037
26	H27. 2. 9	145,531	H26. 9.14	40,485
27	H28. 2. 1	139,196	H27. 5. 3	43,337
28	H29. 1.24	140,977	H28.10.20	37,283

◆本支管、供給管延長の推移（m）

年 度	本 支 管	供 給 管	合 計
24	794,048	112,077	906,125
25	795,556	112,208	907,764
26	795,016	112,456	907,472
27	797,028	112,608	909,636
28	798,709	112,876	911,585

◆圧力別本支管延長の推移（m）

年 度	高圧管	中圧管	低 圧 管				合 計
	鋼 管	鋼 管	鋼 管	鑄鉄管	PE管	小計	
24	2,960	136,188	185,452	203,616	265,832	654,900	794,048
25	2,960	136,470	181,756	203,570	270,800	656,126	795,556
26	2,960	136,034	177,382	202,849	275,791	656,022	795,016
27	2,960	136,096	172,693	202,121	283,158	657,972	797,028
28	2,960	136,411	172,143	202,081	285,114	659,338	798,709

※以上、平成29年3月31日現在

柏崎市ガス事業年表

年号	できごと	
大正 14 年	10月1日	瓦斯事業法施行
	12月11日	柏崎市にガス会社を設立するための発起人会開催（会場「柏崎銀行」）
	12月13日	ガス会社設立説明会開催（会場「光円寺」） 町内外から 300 名の有力者出席
大正 15 年	6月24日	柏崎瓦斯（株）設立総会（会場「常福寺」） 本店および工場 刈羽郡比角村字寺田（現柏崎市鏡町）
	7月23日	柏崎瓦斯（株）に事業認可
昭和 2 年	7月23日	製造設備（石炭ガス発生炉 2 基）、ガスホルダー、導管 布設工事完了
	8月20日	606 戸に供給開始 原料ガスは、日本石油から購入
	12月23日	3 回目の株主総会開催 設立以来、初めての利益を計上する
昭和 3 年	10月	中浜地区約 100 戸に供給開始
昭和 5 年	7月	ガス料金値下げ運動始まる
昭和 6 年	7月	創立 5 周年 供給戸数 1,670 戸
昭和 7 年	5月30日	商工省からガス料金値上げ認可
	11月29日	ガス料金値下げ検討を報道発表
昭和 11 年	7月7日	創立 10 周年記念式典開催 需要家数 2,000 戸を超える 10 年勤続者に永年勤続表彰
昭和 12 年	5月中旬	有水ガスホルダー（2,830m ³ ）完成
	6月17日	有水ガスホルダー（2,830m ³ ）供用開始
	11月末	軍需産業が年々活発となり、ガス販売量が設立以来最大 となる。 昭和 12 年 6 月 1 日から昭和 12 年 11 月 30 日間の期 間内ガス売上 983,220m ³
昭和 13 年	5月5日	国家総動員法施行 鉄管等ガス供給用資材が割当制となる
	6月	傷痍軍人療養所（現独立行政法人国立病院機構新潟病院） 建設のため、事業者が負担してガス供給工事を施工
	9月23日	石油配給統制規則公布（石油統制本格化）

年 号	で き ご と	
昭和 14 年	10月30日	瓦斯需給調整命令発令 ガス事業者はガス限量を算定した供給計画を作成し、 商工大臣の認可が必要となった
昭和 16 年	12月8日	日本海軍連合艦隊がハワイ真珠湾を攻撃、太平洋戦争開戦
昭和 17 年	4月1日	電気瓦斯税法施行 1月3円以上のガス料金に10%課税
	11月5日	商工省、石炭不足によりガス使用制限を指令 家庭用ガスは炊事用以外使用禁止などを要請
昭和 19 年	5月	全国8ブロックに瓦斯協力集団発足、柏崎瓦斯(株)は、 東京瓦斯(株)と同じブロックに入る
昭和 20 年	7月	国が、瓦斯協力集団の中心者が先頭になってガス会社を 統合するよう勧告、合併の期限は同年8月15日 柏崎瓦斯(株)は同じブロックの東京瓦斯(株)に合併 するよう勧告される
	7月20日	柏崎瓦斯(株)株主総会において、「柏崎市に移管すべき」 との決議される
	8月15日	第二次世界大戦終戦
	11月29日	柏崎市臨時市議会において全会一致で市営移管が可決
	12月1日	柏崎瓦斯株式会社解散、譲渡金30万円で市営ガス事業 となり市は瓦斯課新設
昭和 23 年	9月	鏡町に有水ガスホルダー(800m ³)建設
昭和 25 年	12月17日	市営5周年を記念したガスホルダー祭り開催
昭和 27 年	7月1日	地方公営企業法施行
	9月15日	駅前通りに柏崎市ガス器具販売所開設
	10月1日	市営ガス事業に地方公営企業法適用
昭和 29 年	11月9日	原料ガス確保のため、鏡町に石炭ガス発生炉2基建設
昭和 30 年	—	ガス器具修理店を柏崎信用金庫脇に開設
昭和 32 年	1月21日	春日供給所、有水ガスホルダー3,000m ³ 完成
昭和 33 年	4月1日	柏崎市ガス工事店規則施行、民間工事店がガス工事を 施工 市のガス普及率72.2%が全国一となる

年号	できごと	
昭和 35 年	—	春日供給所に、有水ガスホルダー1,000m ³ 増設
	12月	豪雪のため送電停止、原料ガス受け入れに支障きたす
昭和 36 年	1月	直江津へガスポンベ取りに行くも豪雪で運搬できず
	1月12日	原料ガス受け入れが回復
	4月	中圧環状線工事始まる
	9月	帝国石油（株）のパイプラインから分岐、鏡町供給所で原料ガスを受け入れ、安定供給を図る 市ガス事業として初めての球形ガスホルダー2,000m ³ （×0.29MPa）を鏡町に建設
	11月	石炭ガス発生炉 2 基を分割して売却
昭和 37 年	8月	西山町でガス消費組合によるガス供給始まる
昭和 38 年	—	東の輪、鯨波、剣野、半田地区に供給開始
	3月	昭和 24 年の供給計画認可の供給区域拡張完了し、供給区域内普及率96%となる
昭和 39 年	—	第2供給区域（田尻、高田、荒浜、北鯖石地区）を3ヵ年で拡張を計画
	10月1日	田尻地区 680 戸供給開始
昭和 40 年	9月4日	ガス器具販売組合設立総会
	8月末	市ガス器具販売所の閉鎖
	10月1日	荒浜地区供給開始
	11月1日	高田地区供給開始（荒浜、高田地区合わせて970戸に供給開始）
昭和 41 年	9月26日	付臭剤混入開始
	11月1日	北鯖石、西中通地区 930 戸供給開始
昭和 42 年	12月30日	鏡町供給所 6,000m ³ 有水ガスホルダー稼働開始
昭和 45 年	3月	中圧環状線工事終了
昭和 46 年	12月25日	中通地区（吉井地区除く）270 戸供給開始
昭和 47 年	12月24日	中通地区（吉井地区）180 戸供給開始
昭和 49 年	3月28日	西山町、通産省からガス事業認可
	4月	西山町ガス事業公営化に向けた工事始まる
	7月10日	柏崎市ガス事業創業 50 年（民間 20 年、公営 30 年）記念式典開催

年号	できごと	
昭和49年	10月	西山供給所球形ガスホルダー1,000m ³ (×0.49MPa) 完成
	12月3日	西山町公営ガス事業、一部地域に供給開始
昭和50年	5月	西山町公営ガス事業、導管工事等終了 西山町全域にガス供給開始
	6月2日	第1供給区域の熱量18.8MJを41.9MJへ変更作業開始
	8月7日	第1供給区域熱量変更作業終了
昭和51年	7月6日	西山町公営ガス事業供給区域拡張認可、 西山町と刈羽村、西山刈羽ガス企業団設立へ向けた作業開始 西山町2,200戸、刈羽村1,200戸、柏崎市高浜地区の360戸拡張工事開始
昭和52年	4月	刈羽供給所球形ガスホルダー1,000m ³ (×0.49MPa) 完成 刈羽村供給開始
	10月	西山刈羽ガス企業団設立 柏崎市高浜地区供給開始
昭和53年	12月	藤井供給所管理棟完成 1号球形ガスホルダー5,000m ³ (×0.97MPa) 完成
昭和55年	7月21日	上条地区239戸供給開始
昭和56年	12月11日	藤井供給所、2号球形ガスホルダー5,000m ³ (×0.97MPa) 完成
	8月	鏡町供給所2,830m ³ 、800m ³ の有水ガスホルダー撤去
昭和57年	9月1日	鏡町供給所敷地内にガス水道局庁舎を新築
昭和58年	11月1日	中鯖石地区(鯖石川左岸)315戸供給開始 加納供給所球形ガスホルダー2,000m ³ (×0.97MPa) 完成
	11月10日	中鯖石地区(鯖石川右岸)313戸供給開始
平成2年	4月2日	ガス水道局独自の料金システム稼働開始
平成7年	3月1日	年間販売量200万m ³ (46MJ)の大口需要家、料金自由化始まる

年号	できごと	
平成 11 年	11 月 1 日	年間販売量 100 万 m^3 (46MJ) の大口需要家、料金自由化始まる
平成 14 年	4 月 1 日	柏崎市で初の大口需要家契約
平成 16 年	4 月 1 日	年間販売量 50 万 m^3 (46MJ) の大口需要家、料金自由化始まる
平成 17 年	5 月 1 日	市町合併により、西山刈羽ガス企業団を譲受
	7 月 1 日	柏崎地区の標準熱量を 43.1MJ に変更
平成 18 年	5 月 25 日	市長が、柏崎市ガス事業検討委員会に「柏崎市ガス事業の望ましい在り方」を諮問
	12 月 20 日	柏崎市ガス事業検討委員会から「柏崎市の公営ガス事業は民営化することが望ましい」と市長へ答申
平成 19 年	4 月 1 日	平成 21 年度の民営化に向けて作業開始
		年間販売量 10 万 m^3 (46MJ) の大口需要家、料金自由化始まる 平成 19 年度末で累計 27 件契約
	7 月 16 日	新潟県中越沖地震発生 復旧作業を優先するため民営化作業延期
	12 月 1 日	西山刈羽地区の標準熱量を柏崎地区と同じ 43.1MJ に変更し、ガス料金を統一
平成 20 年	4 月 1 日	検針から料金徴収業務までを包括委託
平成 21 年	4 月	平成 23 年度の民営化に向けて作業再開
	6 月	災害復旧債の繰上償還が困難となり民営化作業を再延期
平成 22 年	3 月 1 日	原料調整制度導入による料金改定
平成 27 年	4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日民営化に向けて作業再開
	12 月	柏崎市ガス事業民営化基本方針策定
平成 28 年	3 月 1 日	柏崎市ガス事業譲渡選定委員会設置
	5 月 9 日	柏崎ガス事業譲渡に関する募集要項、提案要領を公表し公募開始
	11 月 9 日	柏崎市ガス事業譲渡先選定委員会が、北陸ガス（株）を最優秀提案者、伊丹産業（株）を優秀提案者として市長に報告
	11 月 15 日	北陸瓦斯（株）を優先交渉権者に決定
	11 月 30 日	鏡町ガスホルダー撤去

年 号	で き ご と	
平成 28 年	12 月 21 日	北陸瓦斯（株）と柏崎市ガス事業譲渡に関する基本協定締結
平成 29 年	2 月 28 日	北陸瓦斯（株）と柏崎市ガス事業譲渡に関する仮契約を締結
	3 月 23 日	柏崎市議会 2 月定例会議にて、ガス事業譲渡に関する議案が可決されたことにより、本契約締結
	4 月 1 日	ガス小売自由化始まる 北陸瓦斯（株）と引き継ぎ開始
	9 月 29 日	関東経済産業局に譲渡譲受認可申請
	11 月 7 日	譲渡譲受認可申請が許可
	11 月 21 日	ガス事業譲渡に伴う託送供給約款変更認可申請
平成 30 年	3 月 23 日	市と北陸ガス（株）で引き継ぎが終了したことを確認
	4 月 1 日	本市ガス事業を北陸瓦斯（株）へ譲渡

あとがき

大正 15 年柏崎瓦斯株式会社設立、昭和 20 年柏崎市への移管を経て、91 年にわたる本市のガス事業は平成 30 年 4 月 1 日に北陸瓦斯株式会社様に引き継ぐこととなり、これを節目とし、「柏崎のガス事業 91 年のあゆみ」を刊行する運びとなりました。

刊行するにあたり、編集作業は職員が行い、これまでに発刊されていた「柏崎のガス事業 その50年の歩み」、「柏崎のガス 創業 60 年市営 40 年記念」に、新聞や書籍を参考に編集しました。

残存資料が少ないこと、このような業務に不慣れな職員の編集によることから至らぬ点多々あるかと思いますが、「本市ガス事業の歴史を後世に伝えていかなければ」との思いで編集作業に当たりました。少しでも私たちの思いが伝われば幸いです。

本記念誌の編集作業を進めて改めて感じたのは、諸先輩方のガス事業にかける思い、そしてお客さまに対する気持ちです。私たちは、ライフラインを預かる公営企業職員としての気持ちを、編集作業において学ばせて頂いたように思います。

最後に本誌の編集にあたり、貴重な資料を提供していただいた関係者の皆さまやご協力をいただいたすべての皆さまに深く感謝し心からお礼を申し上げます。

ガス事業記念誌編集委員会

◆参考文献

「日本都市ガス産業誌」日本ガス協会

「ガス事業便覧」日本ガス協会

「帝国石油五十年史」帝国石油株式会社

「柏崎のガス事業 その50年のあゆみ」柏崎市ガス水道局

「柏崎のガス 創業60年市営40年記念」柏崎市ガス水道局

「西山町閉町記念誌 西山町のあゆみ」西山町

「集中豪雨 重油漂着」西山町

「刈羽村村制百周年記念誌」刈羽村

「7.16新潟県中越沖地震 復旧のあゆみ」柏崎市ガス水道局

「新潟県中越沖地震における都市ガス事業 施設に関する検討会報告書」総合資源エネルギー調査会都市熱エネルギー部会ガス安全小委員会

「新潟県中越沖地震における都市ガス」総合資源エネルギー調査会都市熱エネルギー部会ガス安全小委員会

「北陸ガス創立100周年記念誌 1913-2013 つたえる つなぐ」北陸瓦斯株式会社

◆資料提供

柏崎日報社

柏崎市立図書館

「柏崎のガス事業 91年のあゆみ」

平成30年3月発行

発行：柏崎市ガス水道局

ガス事業記念誌編集委員会

柏崎市鏡町1番11号